

(様式例2)

平成24年度 自己評価・学校関係者評価 報告

岐阜県立可茂特別支援学校

学校番号 112

I 自己評価

| | | |
|---|---|--|
| 1 学校教育目標 | 一人一人の子どもの発達や障がいに応じて、もっとも必要で適切な教育活動の創造に努めるとともに、すべての子どもたちが主体的に力一杯伸びていくため、きめ細やかな指導や必要な支援の充実を目指す。 | |
| 2 評価する領域・分野 | ◇教務 | |
| 3 現状・生徒及び保護者等を対象とするアンケートの結果分析等 | 関連項目の中では①「保護者や関係機関の意見が個別の教育支援計画に反映」②「児童生徒一人一人にあった教材・教具が準備」③「特色ある教育活動の展開」が70%台であった。それぞれ①保護者とともに作り上げる過程を大切にするとともに関係諸機関との更なる連携②教材備品等の更なる整備と活用③全校一斉朝読書や全校掃除等の取り組みを通しての改善を目指す。 | |
| 4 今年度の具体的かつ明確な重点目標 | ◇児童生徒一人一人にとって効果的な、個別の教育支援計画と個別の指導計画を作成し積極的に活用（校内・校外）を図る。 ◇教育的ニーズに適した教育課程、指導計画の改善を図る。 ◇教材備品の取得や児童生徒作品の展示等を通じ教育環境の整備を図る。 ◇図書を中心とした教育活動の推進 | |
| 5 重点目標を達成するための校内における組織体制 | ・教育課程検討委員会・部教務連絡会・個別の教育支援計画 個別の指導計画活用検討会 | |
| 6 目標の達成に必要な具体的な取組 | 7 達成度の判断・判定基準あるいは指標 | |
| <ul style="list-style-type: none"> (1) 個別の指導計画と個別の教育支援計画の様式及び記入内容、作成手順の検討 (2) 教育目標達成に向けた教育課程、教育計画の検討 (3) 不足教材備品等の調査と入手、広報 (4) 図書室の整備と貸出の開始 | <ul style="list-style-type: none"> (1) 保護者と一緒に作り上げる個別の教育支援計画と個別の指導計画の作成と活用状況 (2) 児童生徒の実態やニーズに即した指導計画、教育課程になっているか (3) 教材備品の整備と活用状況 (4) 図書室利用状況 | |
| 8 取組状況・実践内容等 | 9 評価視点 | 10 評価 |
| <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程を見直し、一部変更 ・個別の教育支援計画、個別の指導計画の様式及び記入内容、作成日程の見直し ・地域連携協働会議の実施 ・不足教材備品等の調査及び取得 ・図書室の整備と貸出開始、朝読書 | <ul style="list-style-type: none"> ①教育活動の改善に繋がったか。 ②一人一人に適した個別の教育支援計画と個別の指導計画になっているか。 ③児童生徒の主体的な教育活動に結びついているか | <p>A (B) C D</p> <p>A B (C) D</p> <p>A (B) C D</p> |
| 11 成果課題 | <ul style="list-style-type: none"> ○教育課程については実態に即して変更した。個別の教育支援計画等は記入内容や枠の見直しなど、記入・活用しやすいように見直しをすすめた。 ○図書室、教材等整備が進み、朝読書等を通じ利用も活発となった。 ▲年間指導計画については検討が不十分 ▲地域連携協働会議については職員理解、実施規模ともに不十分 ▲初任者研修を通じて職員全体の意識を高めるまでには至らず。 | |
| 12 来年度に向けての改善方策案 <ul style="list-style-type: none"> ・地域連携協働会議の対象を拡大、実施方法の工夫、計画的に保護者への周知を図る。 ・居住地校交流の拡大に向けて交流推進委員会を設置、具体策の検討をする。(原則最低一人一回を目指す) ・年間指導計画について大きな視点から検討する時間、場を設定する。 ・研究と連携し多くの教員による研究授業、公開授業を実施による教員全体の授業力の向上を図る。 ・朝読書、全校掃除等の取り組みを推進する。・重点課題に応じた分掌組織の再編と分担。 | | |

II 学校関係者評価

- ・朝読書について子どもにあった本を選んで読んで聞かせることは良いことである。
- ・美濃加茂市は朗読の町として全国的に有名である。既に太田小学校が文部大臣賞を受賞していたこともあり、もともと朗読についての基盤があった。朗読は、先生方が読むことで（読み方の中でもドラマチックリーディング）子どもが涙を流すのを見ると、朗読は素晴らしいと思う。ぜひ先生方も学ばれると良い。
- ・朝読書の時間に、しゃべっている子もなく集中している姿がとても印象的であった。